



## グループホームの楽しいお正月旅行

12月31日～1月3日

グループホーム閉寮時に、どこにも帰ることのできない寮生に少しでも楽しいお正月を過ごしてもらうために、毎年お正月旅行を行っています。コロナ禍の中、急病人など何か起きた時に1時間以内に戻れるような場所として、埼玉県狭山市にある「いなり旅館」に寮生28名と泊まる事が出来ました。

「いなり旅館」は近くにロッテやホンダなどの大工場があるため、普段はそこに仕事に来た方々の宿泊や学生の合宿などに広く利用されている旅館です。昨年泊まったホテルではカードキーの使い方が判らず、うっかり廊下に出てしまい締め出されてしまう寮生が何人もいましたが、今年は旅館自体を貸切に出来たため昨年のようなことは起こらず、また、旅館の女将さんにはとても心配りをして頂き、4日間くつろいで過ごす事ができました。

1日目は河口湖へ向かいました。昼食は山梨名物のほうとうを食べ、その後、温泉に入りました。雄大な富士山が目の前に広がる温泉でした。2日目は埼玉県飯能市にあるムーミンバレーパークへ行き、北欧やムーミンの世界観を体験しました。3日目は「西武園ゆうえんち」で昭和の街を体験し、その後、ホテル掬水亭にある狭山茶を使った「狭山の茶湯」に入浴しました。4日目の最終日も温泉へ行き、いろいろな体験と温泉三昧の正月旅行となりました。最終日の帰りのバスの中では寮生に今年の目標を言ってもらいました。多くの寮生は「仕事を頑張ります。」などと頼もしい目標を掲げ、彼らの目標に報えるように支援をしていかなければと思いました。



都電に乗れました(西武園ゆうえんち)

初日の昼食は  
熱々のほうとう鍋ムーミンの家の前でムーミン顔!  
(ムーミンバレーパーク)

### 各部だより

### 就労支援部

## 失敗しても大丈夫!笑顔でね!! ~カフェレストランわれもこう光が丘公園店から~

カフェ光が丘ではコロナ禍の中、利用者5名と共にお客様を笑顔でお迎えしています。レストランの仕事に慣れていない利用者も、今では堂々と接客やそれぞれの業務をこなしています。ある日、いつもご利用頂いているお客様から白湯をお願いされた事がありました。後日再来店された時、前回対応した利用者がそのお客様を覚えていて「白湯をお持ち致しますか?」とお声掛けしていました。そ



の気遣いはなかなかできる事ではないなと感心しました。厨房でケーキ作りの手伝いをするUさん。ポテトサラダ作りを頑張るSさん。「いらっしゃいませ!」と元気な声のOさん。目標は笑顔で頑張ると決めたNさん。お客様に気遣いの出来るMさん。「失敗しても大丈夫!笑顔でね!!」そう声を掛け合いながら頑張っています。お近くにお越しの際は是非!仲間たちの働く姿を応援しにいらして下さい。